

## 講座概要

講座名	日本取締役協会 セミナー（大阪開催） 「改訂版コーポレートガバナンス・コード及びCGSガイドライン改訂案等を踏まえた今望まれる取締役の実務」
対象	役員、社外役員（就任を希望される方も含む）、取締役会等サポート部門（総務、法務、社長室、経営企画室など）、その他コーポレートガバナンス関連部門の管理職の方
講座の特徴	○ガバナンスコード改訂版、今後予定される CGS ガイドラインの改訂及び会社法の改正、並びに、開示制度改革の方向性を踏まえ、今知っておきたい、経営上の最重要課題に関するエッセンスを提供します。 ○現役社外取締役より、独立社外取締役の導入事例や執務の現状についてお聞きます。
参加特典	1) 参考図書「独立取締役の教科書」（日本取締役協会 編、中央経済社）、「経営論」（宮内義彦 著、日経ビジネス人文庫） 2) 実務担当者必携の参考資料集（コーポレートガバナンス・コード、スチュワードシップ・コード、取締役会の在り方、ガバナンスガイドラインひな型、独立性基準モデル、報酬ガイドラインなどを収録した資料集）
主催	一般社団法人 日本取締役協会
会場	グランフロント大阪 ナレッジ・キャピタル（阪急梅田駅・JR大阪駅 4 分）
定員	20 名（先着順に受付します）
日時	2018 年 11 月 1 日（木）13:30～16:40
受講料	30,000 円（税込）
プログラム	<p><b>【第 1 部】改訂版コーポレートガバナンス・コード、CGS ガイドライン改訂案、会社法改正案及び開示制度改革の方向性とポイント解説</b></p> <p><b>講師：</b> 弁護士法人 西村あさひ法律事務所 法人社員弁護士 兼大阪事務所共同代表 臼杵 弘宗氏</p> <p>【ポイント 1】改訂版コーポレートガバナンス・コード、CGS ガイドライン改訂案、会社法改正案及び開示制度改革（いわゆる一体的開示に関する近時の動向）の要点</p> <p>【ポイント 2】頻発する企業不祥事例を踏まえた実効的な「守りのガバナンス」のポイントと取締役の在り方—社外取締役の有効な活用法—</p> <p>【ポイント 3】経営陣の指名及び報酬並びに社長及び CEO の後継者計画に関する課題の整理</p> <p><b>【第 2 部】社外取締役の実務</b></p> <p><b>講師：</b> 社会保険労務士法人 リンク 代表社員 高口綾子氏（株式会社ラウンドワン 社外取締役）</p> <p>【ポイント 1】実体験を踏まえた執務の現状、悩み・企業への要望、具体的な貢献事例など</p> <p>【ポイント 2】社外取締役を取り巻く課題、社外取締役の人材確保、多様性の確保をどうするか、社外取締役活用のメリットなど</p>

講師・テーマ等は、都合により変更になる場合がございますのでご了承願います。

お問い合わせ 日本取締役協会 電話 03-5425-2861 ホームページ <http://www.jacd.jp/>

◆講師プロフィール◆(講演順)

**臼杵弘宗氏** 弁護士法人 西村あさひ法律事務所 法人社員弁護士 兼 大阪事務所共同代表

2002年 弁護士登録、2010年 ニューヨーク州弁護士登録。2002年西村総合法律事務所(現 西村あさひ法律事務所)入所、2009年デューク大学ロースクール卒業(LL.M.) 要職に公益社団法人関西経済連合会 企業法制委員会 幹事等。東京大学法学部卒。

**高口綾子氏** 社会保険労務士法人 リンク 代表社員

大学卒業後、大手小売業に入社、2008年より開業。IPO 審査対応に関する人事労務管理、従業員採用やトラブル・就業規則の作成・助成金申請等の企業の人事労務管理や、障害年金代行手続きも手掛ける。

要職に株式会社ラウンドワン(東証1部上場)社外取締役、大阪府社会保険労務士会学校教育特別部会部員、大阪府社会保険労務士会情報委員会委員。

**一般社団法人 日本取締役協会**

コーポレートガバナンスを充実することにより、企業活動を発展させ、日本経済を元気にすることを目的にしています。経営者、専門家、研究者、独立取締役、機関投資家など、経営に携わる人々がそれらの目的を持って集まる、日本で唯一の団体です。

・設立 2002年3月13日

・会長 宮内義彦(オリックス シニア・チェアマン)

・主な活動 ガバナンスに関する勉強会・ガイドラインの作成、社外取締役データベース、役員向け研修(取締役・執行役員、出張カスタマイズ研修)、企業表彰(コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー)、ロビー活動